

事業所カアップに!!!

- ・ケアプラン作成における考え方
- ・認知症の個別症状等による対応困難事例
- ・介護記録、書類整理などの効率化
- ・効率的な勤務計画、事務分担

岡山市
事業所対応向上
講師派遣事業

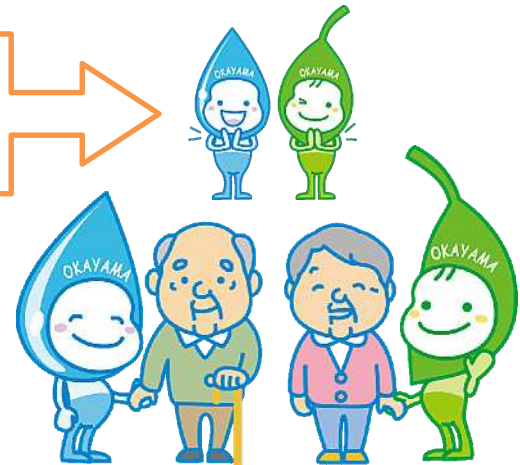
相談
無料



認知症指導者研修修了者や
ケアマネ協会からの推薦者



- ・具体事例の相談
- ・効率化支援・助言



【相談事例】

- ・昼夜逆転、入浴拒否等への対応、関わり方
- ・認知症ケアの考え方
- ・身体拘束をしないための対応
- ・効率的な業務計画、事務分担

～事業の流れ～

- ① 事業所から市へ「事業所対応向上講師派遣事業申込票」で派遣の申し込み
- ② 事例内容により、講師・相談日時調整、講師と援助計画(相談回数、方策)を協議
- ③ 初回訪問、事業者指導課と講師が事業所を訪問(1回2時間程度)
- ④ 2回目以降は、講師が事業所を訪問(事例によっては2回程度まで)
- ⑤ 事業所は、講師の訪問ごとに「事業所対応向上講師派遣事業報告書」を作成し、市へ提出
- ⑥ 事業所からの最終の「事業所対応向上講師派遣事業報告書」により終了

介護資源の原資である人材の育成と確保のため、各事業所・施設において対応に悩んだり、効率化したい事例を解決することを目指して、専門的知識を有する講師を派遣し、事業所の向上と人材の定着を図ろうとするものです。無料。【詳細は、下記市のHPアドレスからご確認ください】

<http://www.city.okayama.jp/jigyosha/0000007735.html>

【お申込先】 岡山市保健福祉局 高齢福祉部 事業者指導課
岡山市北区大供三丁目1-18 KSB会館4階
TEL 086-212-1012 FAX 086-221-3010

講師派遣例

テーマ	派遣回数／サービス種別	感想
入所者同士の喧嘩など、トラブルへの対処法ほか	派遣2回／グループホーム	よい勉強になった。
みんなで考えよう！より良い活動のために必要なこと	派遣1回／訪問介護	利用者への対応などについて話し合い、講師の説明も分かりやすかった。
介護技術の基礎、ケアマネージメントのポイント、認知症の方の紙パンツへの移行ほか	派遣2回／デイサービス	介護の基礎知識などを学べて良かった。
ヘルパーの接遇マナーと活動記録について	派遣1回／訪問介護	わかりやすく説明していただき、よりよい活動にするための振り返りができた。
高齢者の尊厳を守ること	派遣1回／デイサービス	心を込めた介護サービスを提供する努力が必要と感じた。
情報収集・感染症・認知症の理解とコミュニケーション	派遣3回／訪問介護	情報共有、リスク管理、認知症理解のノウハウを得た。
アセスメント、計画書作成、モニタリング、支援経過ほか	派遣1回／居宅介護支援事業所	個別カルテに基づく確認など、有用な助言をいただいた。
認知症の利用者への関わり方について	派遣1回／デイサービス	職員の対応状況についてご指摘いただいたことを今後の改善につなげていきたい。
身体拘束について	派遣1回／グループホーム	改めて拘束は禁止が前提であることを職員それぞれ意識しないといけないと感じた。
業務を行う上で必要な倫理上の問題について	派遣1回／居宅介護支援事業所	自身のケースを話し合い、気づきも現実にも即したものになり、勉強になった。
入居者同士のトラブルの対処法について	派遣2回／特別養護老人ホーム	トラブルそのものだけでなく、その人に目を向け理解を深めることが大切であることに気づくことができた。
問題行動の多い利用者への対処法ほか	派遣1回／デイサービス	悪い面ではなく本人のために何をなすべきかを考える等、有用な助言を得た。
ケアプラン作成における基本的な考え方や効率的な業務の行い方について	派遣1回／居宅介護支援事業所	日々気になっていることなどを確認することができた。
共同生活になじみにくい利用者への適切なケア方法について	派遣1回／グループホーム	不安感が解消された。視点を交える良い機会となった。
身体拘束について	派遣1回／老人保健施設	倫理観を養うためのグループ討議を行い、各々の気づきを明らかにした。